



今月の主要経済指標

目次

今月の経済関係統計資料		
1 宮崎県景気動向指数	1
2 宮崎県の鉱工業指数	2
3 みやざきの賃金・労働時間・雇用の動き	3
4 宮崎市の消費者物価指数	4
【参考】		
・ 「月例経済報告」抜粋	5
・ 「宮崎県金融経済概況」抜粋	6
・ データ編	8

平成28年10月



宮崎県総合政策部統計調査課

1 宮崎県景気動向指数（平成28年7月分）

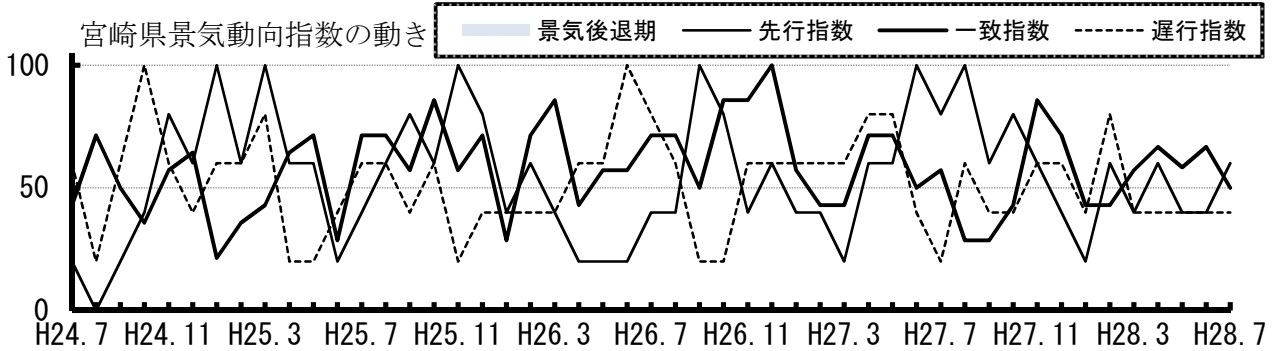
(1) 今月の動き

平成28年7月の本県のDIは、

先行指数は 60.0%となり、3か月ぶりに 50.0%を上回った。

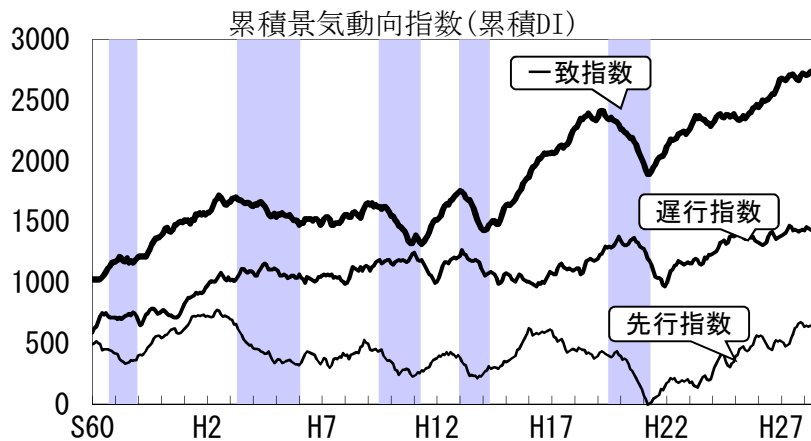
一致指数は 50.0%となり、4か月連続で 50.0%を上回った後、保合となった。

遅行指数は 40.0%となり、5か月連続で 50.0%を下回った。



	採用 指標数	拡張 指標数	プラスの指標（拡張指標）	マイナスの指標
先行系列	5	3	新規求人数（パート含む）、鉱工業在庫率指数（逆）、ホテル・旅館宿泊客数	新車登録台数（乗用車）、新設住宅着工戸数
一致系列	6	3	有効求人倍率、百貨店・スーパー販売額（実質）、鉱工業出荷指数	鉱工業生産指数、輸入通関実績（実質）、雇用保険受給者実人数（逆）
遅行系列	5	2	消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）、資本財出荷指数	鉱工業在庫指数、家計消費支出（勤労者世帯）、貸出約定平均金利

(2) 累積景気動向指数



シャドウ部分：景気後退期

- 見やすくするため、先行指数には 500、一致指数には 1000、遅行指数には 600をそれぞれ加算している。

(参考)

景気動向指数：景気が上向きか、下向きかを総合的に示す指数である。50%を上回って推移しているときは景気拡張局面、下回って推移しているときは景気後退局面と判断される。

累積景気動向指数：各指数から景気判断の基準となる50を引くことで、景気の拡張・後退の動向だけを確認することができる指数である。

2 宮崎県の鉱工業指数（平成28年7月分）（平成22年＝100）

平成28年7月の鉱工業指数（季節調整済指数） 注

	宮 崎 県		全国（参考）		九州（参考）	
		前月比(%)		前月比(%)		前月比(%)
生 産	99.7	1.6	96.5	▲0.4	101.8	▲1.5
出 荷	108.5	7.1	95.8	0.7	106.4	▲1.6
在 庫	118.6	▲2.1	111.2	▲2.4	116.0	2.1

注 季節調整済指数とは、1年を通してほぼ規則的に繰り返す季節的な変動を除去した指数

【生 産】

99.7（前月比1.6上昇） ～3か月ぶりの上昇～

上昇に寄与した業種（6業種）			低下に寄与した業種（6業種）		
	主 な 業 種	前月比		主 な 業 種	前月比
1	化学工業	47.6	1	食料品工業	▲8.1
2	電子部品・デバイス工業	9.7	2	パルプ・紙・紙加工品工業	▲19.8
3	はん用・生産用・業務用機械工業	12.2	3	鉄鋼・金属製品工業	▲14.6

【出 荷】

108.5（前月比7.1上昇） ～2か月連続の上昇～

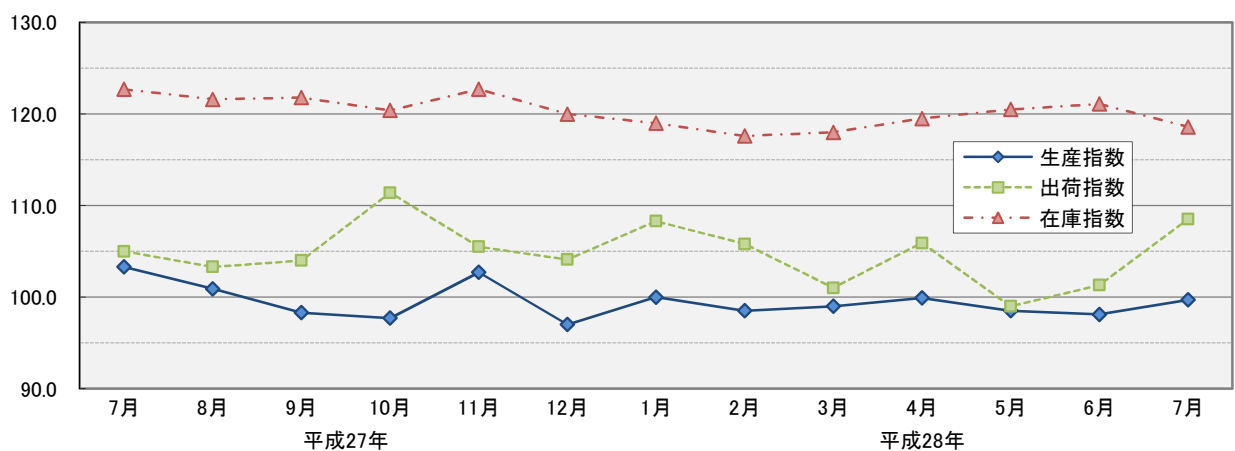
上昇に寄与した業種（11業種）			低下に寄与した業種（1業種）		
	主 な 業 種	前月比		主 な 業 種	前月比
1	電気・情報通信機械その他工業	25.6	1	パルプ・紙・紙加工品工業	▲10.0
2	食料品工業	5.3	2	-	-
3	電子部品・デバイス工業	9.9	3	-	-

【在 庫】

118.6（前月比2.1低下） ～5か月ぶりの低下～

上昇に寄与した業種（4業種）			低下に寄与した業種（5業種）		
	主 な 業 種	前月比		主 な 業 種	前月比
1	化学工業	2.9	1	食料品工業	▲3.1
2	繊維工業	3.2	2	パルプ・紙・紙加工品工業	▲8.6
3	電子部品・デバイス工業	2.0	3	はん用・生産用・業務用機械工業	▲2.3

宮崎県の生産・出荷・在庫指数の推移（季節調整済指数）（平成22年＝100）



鉱工業指数は、本県の鉱工業の動向を総合的に把握することを目的に、生産・出荷を108品目、在庫を69品目選定し、それぞれ指数化したものです
平成25年12月に平成22年基準に切り替えました。

(データ編)

— 全国 —

年 月	雇用・労働				実質賃金指数		所定外労働 時間指数 (製造業)	完全 失業率 (季節調整済)
	有効 求人倍率 (季節調整済)	新規求職 申込件数 (原数値)	新規 求人数 (原数値)	常 雇用 指数 22年=100	現金給与 総額 22年=100	きまって支 給する給与 22年=100		
23年	0.65	7,516	7,865	100.6	100.1	99.9	100.7	[4.6]
24	0.80	6,920	8,845	101.3	99.2	99.7	101.0	4.4
25	0.93	6,510	9,531	102.1	98.3	98.3	105.3	4.0
26	1.09	6,027	10,003	103.6	95.5	95.0	112.5	3.6
27	1.20	5,739	10,357	105.8	94.6	94.3	111.9	3.4
27年 7月	1.21	450	901	106.4	111.2	94.5	111.5	3.3
8	1.22	418	816	106.3	81.9	93.6	107.6	3.4
9	1.23	446	866	106.3	79.6	93.7	112.7	3.4
10	1.24	477	967	106.5	80.2	94.3	114.0	3.2
11	1.26	390	829	106.7	82.9	94.4	116.6	3.3
12	1.27	362	781	107.0	164.7	94.6	115.9	3.3
28年 1	1.28	478	972	106.7	81.7	93.8	102.5	3.2
2	1.28	504	966	106.4	79.5	94.5	111.5	3.3
3	1.30	509	921	106.0	84.5	95.3	114.0	3.2
4	1.34	582	895	107.4	82.9	95.9	112.7	3.2
5	1.36	466	853	107.8	81.0	93.9	101.3	3.2
6	1.37	444	907	108.3	130.6	95.0	109.6	3.1
7	1.37	401	891	108.5	113.2	95.1	112.7	3.0
資料	厚生労働省 「一般職業紹介状況」 ※ パートタイムを含む。			厚生労働省 「毎月勤労統計調査」 注) 事業所規模5人以上				総務省 「労働力 調査」 注) 30人以上

[]は岩手県、宮城県及び福島県を除く全国結果。

— 宮崎県 —

年 月	雇用・労働				実質賃金指数		所定外労働 時間指数 (製造業)	完全 失業率 (季節調整済)
	有効 求人倍率 (季節調整済)	新規求職 申込件数 (原数値)	新規 求人数 (原数値)	常 雇用 指数 22年=100	現金給与 総額 22年=100	きまって支 給する給与 22年=100		
23年	0.58	87,237	77,630	99.5	97.9	98.2	105.7	4.4
24	0.69	80,102	86,294	100.8	99.5	99.7	94.7	…
25	0.77	75,398	89,534	101.1	100.2	100.2	99.5	…
26	0.93	70,831	99,592	100.9	101.3	100.0	110.7	…
27	1.03	66,552	102,272	98.4	100.7	98.9	109.7	…
27年 7月	1.04	5,365	8,814	98.4	111.5	98.8	107.3	—
8	1.06	4,915	8,174	98.2	93.4	98.7	104.4	—
9	1.08	5,393	9,082	98.4	84.9	98.5	116.1	—
10	1.09	5,252	9,858	98.1	84.7	98.6	107.3	—
11	1.10	4,521	8,171	98.1	90.9	99.5	113.9	—
12	1.10	3,821	7,536	98.6	172.8	98.5	110.9	—
28年 1	1.07	5,766	9,639	97.2	85.5	97.3	97.1	—
2	1.09	5,801	9,501	97.7	84.1	97.6	104.4	—
3	1.13	5,862	9,389	97.4	91.6	101.6	105.8	—
4	1.18	6,956	8,772	98.1	86.7	100.3	112.4	—
5	1.23	5,727	9,015	97.8	86.0	98.3	100.0	—
6	1.26	5,375	9,391	97.5	137.6	100.3	109.5	—
7	1.26	4,890	8,867	96.7	111.6	97.6	108.0	—
資料	厚生労働省宮崎労働局 「労働市場月報」 ※ パートタイムを含む。			県統計調査課 「みやざきの賃金・労働時間・雇用の動き」 注) 事業所規模5人以上				総務省 ※ モデル 推計値 注) 30人以上

注 1 この統計表の符号の用法は、次のとおりです。

「—」皆無または該当数値なし、「…」数値未詳または不明、「p」暫定(速報)数値、「r」訂正(確報)数値。

2 宮崎県の完全失業率について、労働力調査では都道府県別に表章するように標本設計を行っておらず(北海道及び沖縄県を除く)、標本規模も小さいことなどから、全国の結果に比べ標本誤差が大きく、結果の利用に当たっては注意を要します。

— 全国 —

年 月	消費				総合指標		
	百貨店・スーパー 販売額	主要ホテル・ 旅館宿泊客数	消費者 物価指数	家計調査 消費支出 (一世帯当たり)	景気動向指数(DI)		
					先行指数	一致指数	遅行指数
	億円		27年=100	円			
23年	188,487	—	96.3	282,966	—	—	—
24	188,471	—	96.2	286,169	—	—	—
25	190,258	—	96.6	290,454	—	—	—
26	194,272	—	99.2	291,194	—	—	—
27	196,733	—	100.0	287,373	—	—	—
27年	7月	—	100.1	280,471	36.4	20.0	50.0
	8	—	100.2	291,156	45.5	55.0	44.4
	9	—	100.3	274,309	18.2	30.0	33.3
	10	—	100.2	282,401	45.5	65.0	33.3
	11	—	99.9	273,268	27.3	60.0	44.4
	12	—	99.8	318,254	36.4	30.0	55.6
28年	1	—	99.5	280,973	45.5	30.0	44.4
	2	—	99.6	269,774	36.4	20.0	44.4
	3	—	99.7	300,889	40.9	40.0	66.7
	4	—	99.9	298,520	54.5	40.0	55.6
	5	—	100.0	281,827	63.6	50.0	33.3
	6	—	99.9	261,452	77.3	65.0	38.9
	7	—	99.6	278,067	45.0	33.3	18.8
資料	経済産業省 「商業動態 統計」		総務省 「消費者 物価指数」	総務省 「家計調査」	内閣府経済社会総合研究所 「景気動向指数」		

— 宮崎県 —

年 月	消費				総合指標		
	百貨店・スーパー 販売額	主要ホテル・ 旅館宿泊客数	消費者 物価指数 (宮崎市)	家計調査 消費支出 (一世帯当たり)	景気動向指数(DI)		
					先行指数	一致指数	遅行指数
	百万円	人	27年=100	円			
23年	75,960	1,042,080	96.1	271,162	—	—	—
24	75,324	1,022,941	96.3	262,695	—	—	—
25	74,744	1,068,697	96.5	263,806	—	—	—
26	73,975	1,047,565	99.1	250,489	—	—	—
27	74,458	1,099,653	100.0	256,959	—	—	—
27年	7月	88,669	100.0	234,573	80.0	57.1	20.0
	8	120,359	100.4	234,000	100.0	28.6	60.0
	9	88,004	100.7	291,142	60.0	28.6	40.0
	10	93,943	100.6	226,867	80.0	42.9	40.0
	11	101,663	100.0	233,328	60.0	85.7	60.0
	12	93,487	100.0	333,299	40.0	71.4	60.0
28年	1	83,849	99.5	292,919	20.0	42.9	40.0
	2	111,049	99.6	237,378	60.0	42.9	80.0
	3	103,769	99.8	337,762	40.0	57.1	40.0
	4	69,355	99.7	296,790	60.0	66.7	40.0
	5	76,396	100.3	279,045	40.0	58.3	40.0
	6	69,023	100.4	284,482	40.0	66.7	25.0
	7	91,428	100.4	276,215	60.0	50.0	40.0
資料	経済産業省 「商業動態 統計」	県 観光推進課	県 統計調査課	総務省 「家計調査」 ※ 宮崎市	県統計調査課 「宮崎県景気動向指数」		

3 主要ホテル・旅館宿泊客数は、平成27年8月分から調査対象を一部変更したため、平成24年1月に遡って改定しました。そのため、平成23年以前と平成24年以降の数値の単純比較ができないことに注意が必要です。

4 家計調査消費支出（一世帯当たり）は、二人以上の世帯です。

5 宮崎県景気動向指数は、採用系列の入替を行ったため、過去に遡って数値を改訂しています。

6 平成27年7月分より、統計の名称が「大型小売店販売動向」から「百貨店・スーパー販売動向」に変更されました。

— 全国 —

年 月	生産						投資		
	鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数		新設住宅 着工戸数	着工建築物	
	原指数	季節調整 済指数	原指数	季節調整 済指数	原指数	季節調整 済指数		床面積	工事費 予定額
22年=100	22年=100	22年=100	22年=100	22年=100	22年=100	戸	千㎡	億円	
23年	97.2	—	96.3	—	105.0	—	834,117	126,509	213,030
24	97.8	—	97.5	—	110.5	—	882,797	132,609	220,260
25	97.0	—	96.9	—	105.7	—	980,025	147,679	254,357
26	99.0	—	98.2	—	112.3	—	892,261	134,021	246,060
27	97.8	—	97.1	—	112.3	—	909,299	129,624	25,139
27年 7月	103.0	97.4	100.2	96.2	115.8	113.2	78,263	11,583	22,478
8	88.5	96.7	88.1	96.4	116.9	113.4	80,255	11,012	20,971
9	102.0	97.0	102.7	96.1	112.8	113.3	77,872	10,745	20,100
10	100.1	98.2	98.9	98.6	114.1	111.9	77,153	10,913	21,324
11	97.4	97.1	95.9	96.2	115.5	112.3	79,697	10,737	20,634
12	97.8	95.9	98.2	94.9	112.3	112.7	75,452	10,286	19,635
28年 1	89.8	98.3	88.1	96.8	116.2	112.4	67,815	9,245	18,643
2	94.4	93.2	93.8	92.8	114.0	112.2	72,831	10,228	20,417
3	108.0	96.7	109.7	94.5	106.8	115.4	75,744	10,495	20,763
4	92.8	97.2	89.7	96.0	107.5	113.4	82,398	10,845	21,548
5	89.4	94.7	86.5	93.5	112.6	113.9	78,728	12,006	23,519
6	100.7	96.9	98.2	95.1	113.3	113.9	85,953	12,041	24,217
7	r 98.7	r 96.5	r 96.2	r 95.8	r 113.7	r 111.2	89,076	11,071	20,694
資料	経済産業省 「生産・出荷・在庫指数」						国土交通省 「建築着工統計」		

— 宮崎県 —

年 月	生産						投資		
	鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数		新設住宅 着工戸数	着工建築物	
	原指数	季節調整 済指数	原指数	季節調整 済指数	原指数	季節調整 済指数		床面積	工事費 予定額
22年=100	22年=100	22年=100	22年=100	22年=100	22年=100	戸	㎡	千万円	
23年	97.4	—	101.4	—	115.9	—	6,076	1,055,734	14,254
24	98.2	—	102.8	—	112.4	—	6,754	1,064,864	13,785
25	98.2	—	105.4	—	109.0	—	7,869	1,283,389	17,677
26	102.0	—	104.9	—	116.2	—	6,440	1,096,387	15,339
27	101.1	—	105.0	—	122.8	—	6,443	1,040,146	15,430
27年 7月	101.9	103.3	104.0	105.0	121.0	122.7	542	79,864	1,113
8	93.9	100.9	95.4	103.3	120.1	121.6	689	91,188	1,476
9	102.5	98.3	103.7	104.0	121.7	121.8	659	81,341	1,204
10	104.6	97.7	114.9	111.4	121.5	120.4	544	80,583	1,262
11	105.0	102.7	109.5	105.5	124.1	122.7	519	87,542	1,223
12	102.0	97.0	124.4	104.1	116.5	120.0	483	77,241	1,035
28年 1	91.2	100.0	95.9	108.3	120.5	119.0	409	85,979	1,765
2	99.3	98.5	106.4	105.8	120.1	117.6	580	72,029	1,086
3	105.2	99.0	109.3	101.0	119.6	118.0	631	74,809	1,118
4	100.7	99.9	104.5	105.9	119.0	119.5	708	75,738	1,145
5	93.6	98.5	90.0	99.0	122.0	121.7	594	97,011	1,553
6	97.2	98.1	100.7	101.3	119.6	121.1	503	85,038	1,126
7	96.4	99.7	105.9	108.5	117.0	118.6	583	97,134	1,476
資料	県統計調査課 「宮崎県鉱工業指数月報」						国土交通省 「建築着工統計」		